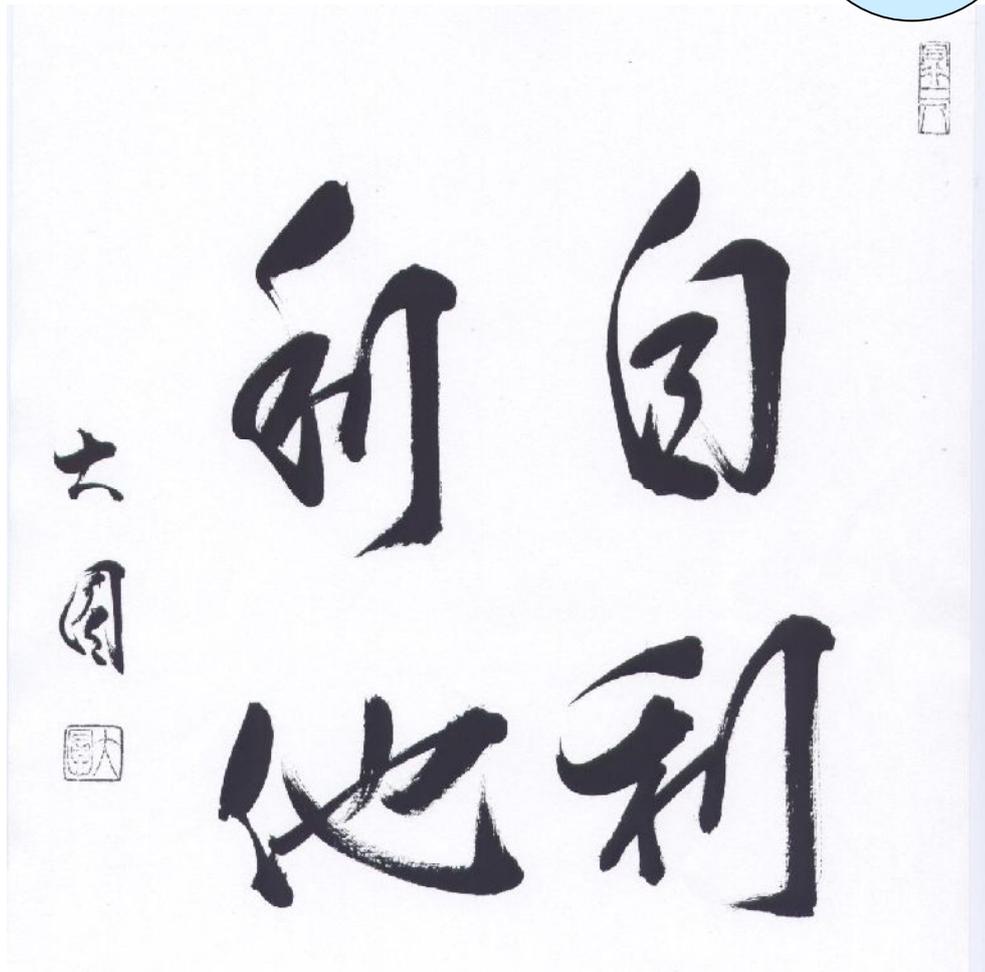


足利風 -ashikaga-fū

2010
1月号
Vol. 5



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

「地域とボランティア・NPO」

「能登はやさしや土までも・・・」という言葉がある。土徳という。その土地に染み込んだDNA（遺伝子）。その土地が持っている癒しの力。ひとりの人間を過去の中に根づかせ、未来へと生かしていく、限りない持続を含んだ地域。地域は、まさに、時間と空間のネットワーキングの場である、といえる。自分の日々暮らす足元を見つめ直すことで、ひとり一人が自信と誇りを持つところから、新しいまちづくりは始まる。

「わたしたちは、どのような社会をめざすのか?」。新しい自分の発見をもたらすボランティアの心と、ミッション（使命）を果たすためのNPOの志。どちらも、すべての答えは地域の現場にある。そして、・・・すべては夢から始まる。

かつて、福沢諭吉は「SOCIETY」の訳語を、社会ではなく「人間交際」とした。田中正造は、地域を「人道のけいこ場」とした。どちらも主役は「ヒト」である。

いま、P. ドラッカーの言う知識社会を迎えて、より激しくなる競争原理コミュニティに対抗して、生きがいとなりわいの両立をめざすNPOコミュニティの構築をめざす草の根の動きも始まっている。ゆるやかなネットワーク・フラットな組織・多様性を認めるコミュニティである。そして、コミュニティの力の再生は、地域の眠っているタカラ探し・社会資源の掘り起こしから始まる。

福祉・医療・保健・介護などに携わるボランティア・NPOのキーワードは信頼である。ひとは一人では生きられない。他者とかがわる時の究極のよすがは信頼である。信頼の根源には、弱いいのちに寄り添う優しさがある。そして、まさに、そこにこそ、ボランティアの心とNPOの志の原点がある。

(M生)



* 足利風・協働収穫祭

～まちづくりシンポジウム～が開催された！*

足利市民活動センターで、12月1日(火)に、県内からも多数の参加者が来足して、「足利風・協働収穫祭～まちづくりシンポジウム」が開催された。主催は、とちぎボランティアNPOセンター。共催が足利市民活動センター。後援は足利市で、「まちを元気にする協働」の取り組みでの協働の発見や壁など成果と課題を、地元の事例にそって、まちづくり活動を広げる秘訣や協働のコツを収穫するシンポジウムとなった。

コーディネーターは鈴木光尚(NPO法人足利NPOフォーラム代表理事)さん。パネリストは、菊地義治(足利商工会議所会頭)・吉田正之(NPO法人デザインファームとちぎ理事長)・中庭三夫(NPO法人水土里探偵団事務局長)・大島裕子(あしかが子育て応援ネット代表)の4氏。それぞれの地域に根づいた活動とその中から見えてきた、「共感」をベースとした市民協働のあり方・現状と課題、そして展望・・・などなど、中味の濃いシンポジウムとなった。

参加者にも収穫の多い、足利への旅となったことと思う。

(森 英史)

* 「私にできること」 *

松村徳子



高校を卒業して、就職をして2年。二十歳で結婚。22歳、24歳、26歳で出産。生後4ヶ月の首がすわるかどうかの子どもを保育所へ預けて働き、現在まで突っ走ってきました。

保育所時代には、ベテラン保護者ということで、保護者会会長や民営化阻止運動の会長もやらせてもらいました。

そして、今は、学童クラブの足利市代表をしています。肩書は立派ですが、私は、子どもたちに怒ってばかりのダメママです。だから、せめて、遠まわりだけれども、子どもたちが育ちやすい環境をつくりたいと思っています。

「外では、のびのびできる様な遊び場や学校生活。保育所(園)や学童も、今よりもっと質のいいモノにしていきたい。」「足利が、発信地になるように、頑張ってもらいたい。」「そんな風に思い考えている親御さんは、多いのではないのでしょうか。そのためには、まず、不満やグチを、ママ仲間と言うのではなく、直接、行政(足利市)に、ぶつけてほしいと思っています。

こども課や市長との意見交換会などを今後予定していますので、ぜひ、出席して、ホンネを伝えてほしいと思っています。絶対に、足利なら、やれる！大丈夫！変えられる！と信じて、私と一緒に一歩を踏み出してほしいと思っています。

何年後になるかはわかりませんが、自分の子どもには間に合わなくても、わが子が、親になった時、今よりも何十倍もいい足利になっていることを夢見て、私は、今の足利を盛り上げていきたいと思っています。

* 私たちは超初心者のパソコン講習会を主宰しています *

「ばそぼら シニアネットあしかが」

代表 宮師 保、てる子

私たち夫婦がシニアの方へパソコンの指導活動を始めて5年。超初心者に5名だけのミニ講習を妻と二人三脚でお世話してきた。講習の目標はただひとつ、「文章が打てるようになる」こと。文章を打つことが出来ればパソコンへの恐怖も減り楽しくなる。私の講習会はパソコンのできない方を教えるから学習の進み方が遅れてもよい。マシンを自宅に持ち帰り同じ学習が何度でもできる。しかし目的を達成するために宿題もでる。「毎日、新聞記事の見出しを5つ打つこと」宿題が大きな効果になる。ほとんどの方がパソコンを動かすこと、打つことが出来るようになる。難しいことは後回しだから「苦勞するのは初めだけ」とみなさん言います。講習会は「私、教える人。貴方、学習する人」ではない。参加者が出来るようになることが一番。参加者の方に分かってもらえたか、操作できるようになったか、できるようにならなかったかの、ではないでしょうか？私の講習では必ず復習の時間がある、困ったことの質問を多く受けるが1時間以上も費やすことも。参加者にはこの時間がすごく大切な学習になる。隣の方の質問が役に立つ。パソコンをマスターするには相当な経験が必要。私は参加者にサークル活動に参加することを勧めています。サポートすることも私たちの大事な仕事。サポートはパソコンを楽しむ女性だけのサークル活動でやっています。

① インフォメーション ①



謹賀新年

明けましておめでとうございます。

みなさまには、日頃より、足利市民活動センターにつきまして、特段のご尽力をいただき、感謝申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

足利市民活動センターも、チェンジの時代の新しい風をはらんだ、企画や情報発信をしていきたいと思っております。

みなさまにおかれましては、尚一層の、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人足利の風理事長 嶋田英紀



* みんなのしゃべり場開催！

去る11月19日（木）、足利市民活動センターにて標題のとおり利用者懇談会が行われました。お茶やお菓子をいただきながらのザックバランな雰囲気の中、利用者の皆様から活動センターについて様々なご意見をいただきました。また、最後にはウクレレの演奏でみんなが歌う場面も…。

今回の内容は、今後の参考にするとともに、参加者の方々にはお礼申し上げます。

今後、このような機会を増やしていきたいと思うスタッフ一同なのであります。

* 興国文庫の貸出を行っています。

NPOのこと、ボランティアのこと、知りたいけどどんな本を読んだらいいのかなあ…、どんな本があるのかなあ…、そんなときは、市民活動センターに足を運んでみてください。

別紙一覧のとおり貸出をしています。

* センターからのご案内 *

☆みんなの広場 ～ 1月・2月のご案内 ～

* 能面展(1月 4日～15日)

* 子育て応援ネット展(1月8日～28日)

* 刻字展(2月1日～2月11日)

* 水土里探偵団展(2月15日～25日)

詳しくは、別紙参照

☆相談室&講座のご案内

* 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時

詳しくは、別紙参照

* 講座 = 毎月1回 午後7時～9時

詳しくは、別紙参照

【編集後記】

おもちの食べすぎで、太って困ります (>_<) (ゴンタ)

あけましておめでとうございます。良い年でありますように! (^0^) (コッペ)

A Happy New Year !! 今年の冬は雪が降るといいなあ… (アイリ)